



北経連トピックス

URL <http://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2019年8月21日(水) No241
発行 北陸経済連合会
編集 高田香里・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

2019年7月26日(金)～

8月15日(木)の活動

○第47回 三県知事との懇談会

7月29日(月)

富山市

今回で47回目となる富山・石川・福井の三県知事との懇談会をホテルグランテラス富山で開催、久和会長をはじめ約120名が出席した。

(テーマ1) 北陸地域の地域力向上と産業振興
(テーマ2) 北陸新幹線の整備促進と広域観光の推進

上記テーマについて、稲垣副会長(テーマ1)、高木副会長(テーマ2)から当会の取組みを説明し、知事からは各県における取組みを紹介いただくとともに、示唆に富んだ意見をいただいた。

北陸新幹線の2023年春の敦賀までの確実な開業と2030年頃までの一日も早い大阪までの全線開業について、三県と結束して政府与党に強く訴えていくことを確認した。

また、広域観光の推進、移住・定住の促進、産業振興等について意見交換を行ったほか、当会が6月に公表した北陸近未来ビジョンについて各県知事からコメントをいただいた。

(担当: 鳥山)

○政府要望

8月1日(木)～2日(金)

東京都

政府・与党、国土交通省、経済産業省等の関係省庁や北陸三県選出国会議員など合わせて約270名に対し、2日間にわたって要望活動を実施した。

与党については、自民党の加藤総務会長、岸田政調会長、公明党の井上副代表・太田北陸信越方面本部長と面談。北陸新幹線の2022年度末までの確実な敦賀開業と敦賀～大阪間の2030年頃までの一日も早い全線整備のほか、原子力発電所の早期再稼働、地方大学支援、女性省創設等の女性活躍支援、ひとり親の北陸移住支援等について要望を行った。

今回の要望活動には、久和会長のほか、浅野女性部会長(株箔一取締役会長)、森田女性部会副会長(株グループフィリア代表取締役社長)、齋藤富山大学長らが参加した。

(担当: 鳥山)

○東海北陸自動車道建設促進同盟会 定期大会・整備促進大会

8月1日(木)

東京都

平河町の全国都市会館において、富山県、岐阜県などの行政関係者や国会議員ら約200名が出席して開かれた。

東海北陸自動車道飛騨清見IC～小矢部砺波JCT間について、早期に全線4車線化に着手するよう求める決議を採択した。また、稲田加越能バス社長が意見発表した。

大会終了後、石井富山県知事らが石井国土交通相を訪ね、「東海北陸自動車道の早期全線四車線化に関する提言書」を手渡した。愛知、岐阜、三重3県を通る東海環状自動車道の建設促進も要望した。

さらに、野上官房副長官、藤田三国土交通省事務次官、財務省の太田主計局長にも要請を行った。

(担当: 高島)

○令和元年度福井県北陸新幹線建設促進 同盟会総会

8月4日(日)

敦賀市

敦賀市のプラザ萬象において、杉本福井県知事、福井県選出国会議員をはじめ、当会より伊東副会長、関経連より藤原リニア・北陸新幹線専門委員長などが出席して開催された。

杉本知事は敦賀開業時の乗換利便性の確保について、全線開業に向けての関西との連携の必要性について述べた。

伊東副会長は、「敦賀開業は北陸が再び脚光を浴びる絶好の機会であり、事前の十分な準備が必要である。敦賀・新大阪間については関西が主体的に建設促進に取り組む必要がある。当会としても2030年頃までの一日も早い大阪までの全線開業に向け、関西の経済界と強く連携し建設促進に取り組んでいく」と述べた。

(担当: 橋本)



北経連トピックス

URL <http://www.hokkeiren.gr.jp/>

E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2019年8月21日(水) No241

発行 北陸経済連合会

編集 高田香里・越野理恵

Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

○北陸新幹線建設促進石川県民会議

令和元年度総会

8月10日(土)

金沢市

石川県地場産業振興センターにおいて、谷本知事、石川県選出国會議員をはじめ、当会より菱沼副会長、関経連より藤原リニア・北陸新幹線専門委員長などが出席して開催された。

岡田参議院議員からの情勢報告は次のとおり。

- ・今年度予算で国費は37億円増額し792億円となった。来年度以降も国費を増額し、敦賀以西の財源へと繋げていけるよう求めていく。
- ・財源確保のためにはJRからの貸付料増額や算定期間の延長が必要。など

菱沼副会長は挨拶の中で「北経連として、京都も含めた関西経済界と強く連携し、沿線全体で早期開業への機運を高め、敦賀開業から切れ目のない着工、2030年頃までの大阪までの全線開業を求めていく」と述べた。

(担当：橋本)

お知らせ

北陸三都(富山・高岡・金沢)美術館サミット in 高岡フォーラム「令和時代のミュージアム像」が開催されます。

日時：2019年9月22日(日)

13:15～17:00

会場：ホテルニューオータニ高岡4F「鳳凰の間」

入場料：無料

内容：一部 基調講演

二部 パネルディスカッション

主催：北陸三都(富山・高岡・金沢)

ミュージアムサミット実行委員会

問合せ先：未来観光戦略会議

事務局担当 下村

TEL 0766-28-5050

E-mail info@cdl.ne.jp

お知らせ

「第2回インドネシア行政官との経済交流会 in 金沢」を開催します。

日時：2019年9月2日(月)

会場：第一部 セミナー 15:00～17:50

金沢ニューグランドホテル4階「金扇」

会費 無料 (定員100名)

第二部 交流会 18:00～19:00

金沢ニューグランドホテル12階「ロワ」

会費 5,000円 (定員80名)

セミナープログラム：

15:00～主催者開会挨拶

北陸AJEC 会長 久和 進

政策研究大学院大学教授 原洋之様

15:20～挨拶

インドネシア行政官代表

公共事業・国民住宅省

アガ・デスティア・アルリング様

15:35～発表①

「インドネシアの工業政策について」

インドネシア工業省

プラダナ・プチュ・ウィドド様

デビッド・アルディヤント 様

16:30～発表②

「インドネシアの投資環境変化と日系企業進出動向」

JETRO 海外調査部アジア大洋州課

原 知輝様

16:55～発表③

「インドネシアにおける中小企業・SDGsビジネス支援事業について」

JICA 北陸 市民参加協力・民間連携班班長

小嶋 淳史様

17:20～発表④

「インドネシアでの海外ビジネスサポートについて」

北陸銀行国際部 部長代理 岡村憲治様

北陸銀行国際部 主任 山下直人様

17:45～質疑応答、閉会挨拶

主催：北陸環日本海経済交流促進協議会

(北陸AJEC)

締め切り：8月23日(金)

問合せ先：北陸AJEC TEL076-231-5525

E-mail ajec@hokkeiren.gr.jp

インドネシアの人口はASEANで最大の約2.5億人、北陸経済連合会の最新会員アンケートでも市場として有望な国第2位。今後とも戦略的なパートナーとして緊密な関係が期待されます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

(担当：杉山、下口)